



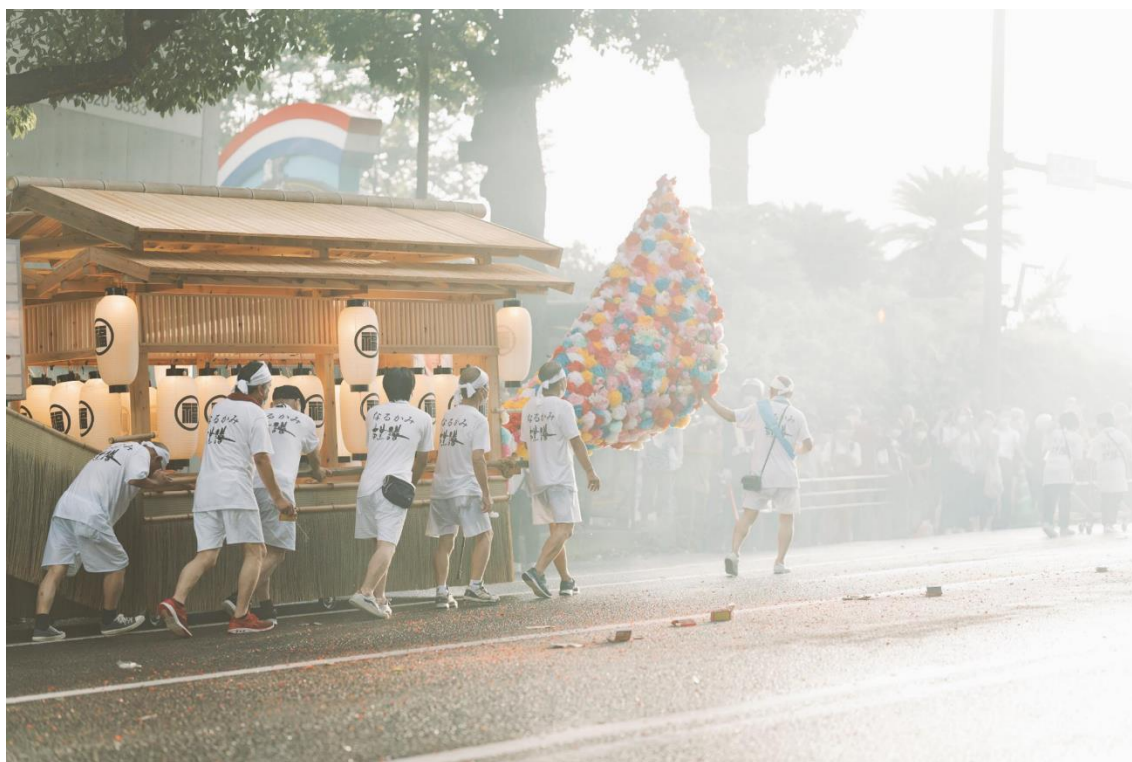
「和・華・蘭」は長崎の独自の文化様式を象徴することばです。和は日本、華は中国、蘭はオランダやポルトガルなどの西洋文化のことです。

3種の文化をそれぞれ紹介します。

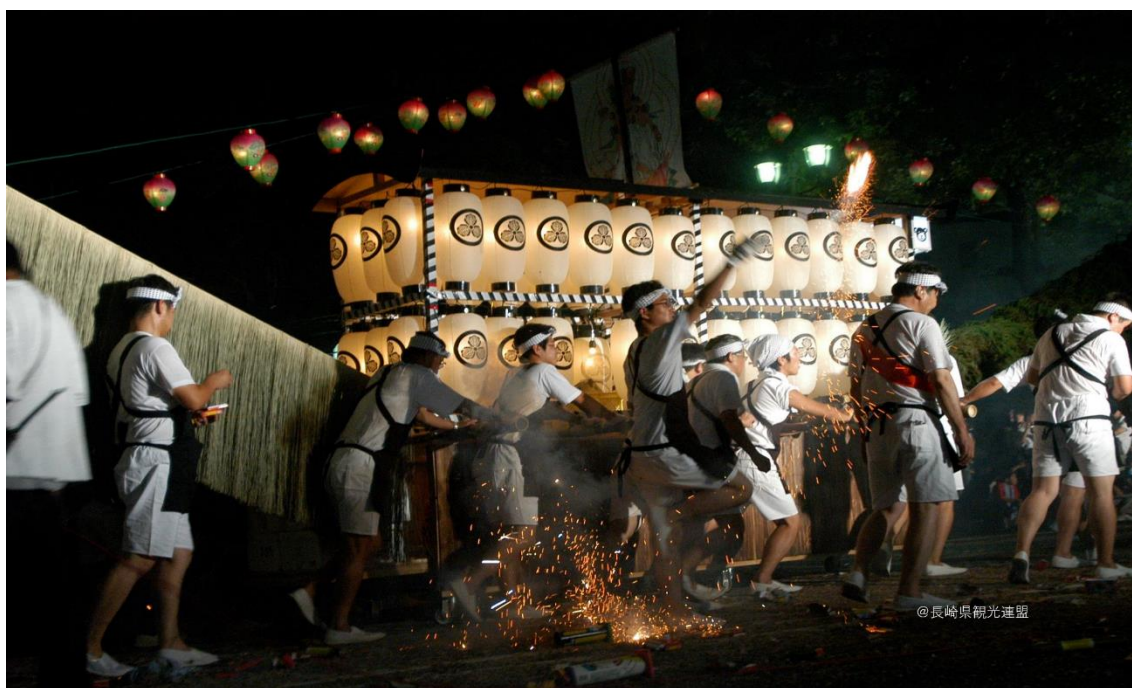
和・・・しめやかに精霊流し・・・

日本伝統の夏の行事、「お盆」についてご紹介します。

8月15日。長崎のお盆、精霊流しです。



初盆を迎えた家ではご覧のような船を作り、故人の御霊をみんなで送ります。



爆竹や花火で賑やかに送ります。鐘をならし、掛け声を掛けながら進んでいきます。

賑やかな中にどこか哀悼を感じる独特の雰囲気長崎で味わって下さい。



中国では魔除けの意味もある、爆竹の消費量は長崎が日本一だということです。

華・・春節（旧正月）のにぎわい・・

長崎には中国の人が住まう居留地もありました。



その居留地、唐人屋敷と呼ばれるエリアを中心に、旧正月、春節を祝うのが長崎ランタンフェスティバルです。今年は1月22日から3年ぶりに開催されました。

写真提供：一般社団法人長崎県観光連盟



色鮮やかな中国提灯と大型オブジェが街を彩り、音楽や演舞がいたるところで楽しめます。



孔子廟や中国の神様を祭った古い御堂なども、美しく飾られます。

フォトジェニックなお祭りです。

蘭・・・オランダ交流のシンボル ハウステンボス(森の家)

1600年にはじまった日蘭の交流は、今日まで400年以上も続いていて、古さと長さ、東洋と西洋の二国間交流では世界史上でもまれだということです。



佐世保市にあるハウステンボスは日本一広いテーマパークです。

開発の時に重視されたのは、オランダの形と精神を再現すること、そして環境保全です。

土を作り木を植え、レンガや石をヨーロッパから取り寄せ、水辺の護岸はすべて石積です。

淡水化装置や、下水処理の再利用など、当時から「持続可能なしくみ」がありました。



世界で唯一、オランダ王室から「複製」することを認められたハウステンボスですが、一年中季節の花が楽しめます。大変美しい場所です。

長崎の“わからん”文化のスポットとおまつりをご紹介します。